

令和5年度活動方針等について (会長)

1 前言

昨年度はコロナ禍の下、事業を一部縮小・中止して実施、当時の状況下では所期の成果を収めたものと思います。特に九州沖縄ブロック研修会は成功裏に終了したのと思います。皆様のご協力ありがとうございました。

露国のウクライナ侵攻は長期泥沼化しています。宇宙・サイバー・電磁波と戦場領域は拡大し戦闘様相も劇的に変化していますが、力による一方的な現状変更、大義無き戦争は国内外から支持・共感・協力を得られず制裁を招き孤立化、これがロシアに一番の打撃を与え、中国はこのことを一番注視しているでしょう。私達は、混迷浮動する世界情勢に関心を持ち、憲法改正や安全保障政策強化へ向け、活動を強化する必要があります。

2 令和5年度の活動方針等について

県民と自衛隊のかけ橋として、県民の防衛に対する一層の理解と認識の向上に努め、防衛及び防災施策、自衛隊諸活動ならびに予備自衛官等の支援を基本とし、慰霊顕彰事業及び地域社会の健全な発展に寄与する事業を積極的に推進し、防衛基盤の構築に貢献する。」を方針とし、消極化した会活動の活性化、会勢・収益事業の拡大、福祉事業等による会の魅力化をWITHコロナに適合しつつ実施する旨を付言しました。以下、重視事項を記述します。

(1) 全般事項

- ア WITHコロナに適合しつつも努めて積極的に事業を実施
イ 憲法改正、安全保障政策等将来に向けた活動
ウ 会勢拡大(未加入者の発掘、入会説明機会の開拓)、個人会員の組織化
エ 厳しい募集環境・状況を地本と共有し更に積極的に募集協力
オ 家族支援制度への協力(海自との協定締結、検証訓練(川内、奄美))
カ 鹿児島国体への協力
キ 対面活動を大事にしつつIT化(タイムリー、遠隔地との連絡、効率化)

(2) 支部活動

- ア 支部の特性・環境に合わせた柱となる事業の計画実施、活動の活性化
イ 市町村、地本事務所、家族会等と連携した行事参加、協力、共同開催、(入隊激励会、艦艇寄港行事、部隊見学、募集広報、OB採用等)
ウ 支部会員の掌握、未加入者の発掘・加入促進

3 結びに

会長・副会長を(一部は年度末までに)交代し、新しい力で時代に合った活動を推進します。ご支援ご協力ありがとうございました。新執行部へのご支援ご協力を宜しく願います。



児玉健二郎新会長

新会長としての抱負
県隊友会会長
児玉 健二郎

令和5年5月27日に実施された定期総会において、第15代会長を拝命致しました薩摩川内支部の児玉です。諸先輩方が多数おられる中、甚だ僣越であり、また身に余る重責ではありますが、一

国民と自衛隊の架け橋となることを目指し、隊友会長として精一杯努めて参りたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。平成21年に陸上自衛隊を定年退職後は、今までお世話になった自衛隊への恩返し、気持ちで「現役部隊等の支えになりたい」との思いから、県隊友会本部において常務理事、そして4年前からは副会長として、一貫して現役部隊等支援に努めてきました。

隊友会活動の基本は、「国民と自衛隊との架け橋」として、現役部隊の支えになることであり、それがためには、何を為すべきか、真剣に考えなければならぬと思っております。まず、何よりも隊友会としての喫緊の課題は、会勢拡大と組織化だと思っております。現在、鹿児島県隊友会の正会員数は、約1500名程度ですが、陸・海・空等の自衛隊を退職後郷里の鹿児島に居住される人は、毎年、約1500名程度いると認識しております。

次に、隊友会活動の活性化と魅力化です。隊友会活動は、各支部の活動が基本です。コロナ禍も収まりつつあり、各支部は、地域の特性に応じた活動及び公益事業等を積極的に推進し、創意を凝らして隊友会活動の魅力化に努めてもらいたいと思っております。

また、我々の後継者育成の観点から、募集情報等の獲得とともに、援護情報と相互親睦を図り、一生を通じて自衛隊、そして退職後は隊友会に入つて良かった」と実感できるような組織にならないかと思っております。歴代の隊友会長が築いてこられた伝統ある隊友会組織の更なる拡充・組織化とともに、現役部隊及び県内の防衛協力諸団体、各支部等との密接な連携を図りつつ、隊友会活動の活性化に努めてまいります。

この中で、皆様のご協力を宜しく願います。平成11年4月1日に55歳と6か月で定年退職しました。生地は志布志市で、定年になつたら田舎に居を構えようと考えていました。自分の操縦していた飛行機の雄姿を見たいと思つて鹿屋市に住み着きました。定年後の就職は自己開拓で、青果市場に経理担



平田辰雄統括副会長

定年24年
後の今
県隊友会統括副会長
平田 辰雄 氏



発行
鹿児島県隊友会
発行責任者
児玉 健二郎
印刷
(株)新生社
鹿児島市七ツ島
TEL 099-261-0111

当の役員待遇でお世話になりましたが、父の急逝で4か月で暇をいただきたい、暫くの間お休みの期間をいただき、障害者支援の事業を営む会社に車椅子担当でお世話になりました。障害者が出来るだけ楽に乗れるようにその人にフィットした車椅子を処方してあげる、つまり障害者の体型を細かく採寸して米国のクイックキという車椅子制作会社に発注して納車する仕事で、障害者に乗ってもらい満足していただけた時の喜びは大きかったです。クイックキ社の社長は女性で車椅子使用者でした。ハングライダーで事故に逢い車椅子生活になり、最初に使った車椅子が自分に合わず日常生活が不便だったことから、ハングライダー仲間と車椅子の制作を始めたのです。これが車椅子クイックキの誕生で、障害者が自分に合った車椅子で日常生活が不便なく送れることを可能にしたのです。約2年間充実した仕事が出来たが、事情で退社しました。また直ぐに商工会の事務局長の職を紹介していただき、平成14年から7年間、当時の高山町商工会に勤務しました。全く経験したことのない自分の常識が通用しないような社会の一面も見ました。

- 【隊悠会(ゴルフ)例会成績 5月例会】
○ 優勝 : 守島 健次 鹿西支部
○ 第2位 : 田島 勝征 始良支部
○ 第3位 : 松原 和巳 国分支部
◎ 田島さんがエイジシュート達成
○ 入会希望者は下記
・ 0995-62-6689 田島まで

特定非営利活動法人サライスの設立目的は、若年定年の自衛官の再就職先を作るためでした。平成18年に地方自治体導入された公共施設の指定管理者制度に参入して定年した自衛官の再就職の場を作ろうとしましたが、この制度では受入れてもらえませんでした。設立した特定非営利活動法人の事業項目の一つに公共施設の維持管理を基に鹿屋基地の業務委託に関する一般競争入札に参加し、史料館の受付・説明・清掃、基地内の電話交換手業務・浴場清掃・宿舍管理等の業務を平成20年から退職した隊員の皆さんと一緒に任せてきました。小生も間もなく80歳を迎える年になり、そろそろ後進に道を譲らなくては、と考えている昨今です。海上自衛隊鹿屋0B会長の、鹿屋航空基地史料館協会の会長として会の運営のお手伝いもしています。そろそろ身を引く潮時かなと考えています。

鹿児島地区協議会
鹿児島中央支部
岩切 康 記

回帰線
コロナ禍のお蔭で巣ごもり生活を余儀なくされTVの前に座る時間が多くなった。▼いろいろな番組を見てはいるが、特に日曜午前のA番組とB番組の報道番組は関心をもち、何時も見ている。両方の番組の内容には大きな特色の違いがあり、A番組は男女4、5名の著名な評論家が出演し提起された問題について、司会者の指名に従って順番に発言する。その間討論もなく、どちらかと言うと理想的な情緒的な傾向の内容に感じられる。▼一方B番組は時には現職の大臣や野党からも重要な役職の人物が出て司会者から提起された問題について討論を重ねつつ、政府の政策に直結する内容等現実的な発言が多くみられる。視聴者にとつてどちらが判り易いのだろうか?▼グルメ番組がやたらに多い感じがする外国人の感想に「日本人は何時も食べる事ばかり考えて居るのかな」とあり、それがレシビに肉料理が出てくると、松坂牛、飛騨牛、宮崎牛等の名前が良く出てくるが、先般、全国和牛品評会で優勝した鹿児島牛の名前が一向に出てこないのは何故だろうか。▼チャンネルを廻すと必ずと言っていい程、お笑い番組が出てくる。家族は喜んで見ているようだがチツトも面白いとは思われない感じがする。鹿児島地区協議会

### 県総合防災訓練 に参加して

始良支部事務局長  
吉牟田章氏

始良支部は、令和5年5月28日加音ホール・加治木運動場・加治木港を会場とした鹿児島県総合防災訓練に参加した。自衛隊・警察・消防・各関係企業等約85団体が参加してお互い任務を完了できた。



見学者を統制する会員

大雨による複合災害の発生を想定した避難や避難行動要支援者の避難、負傷者への対応、避難所運営などの実施。県・市・防炎関係機関相互の連携と協力体制の強化を図るであった。

始良支部が訓練に参加した加治木運動場では、施設器材部隊の保有する「渡河橋」を展開し、各車両は渡河橋を渡って被災地へ前進するという状況で訓練は始まった。始良支部の任務は、車両出入路の見学者への安全確保であった。幸い訓練実施会場へ侵入する見学者は存在せず、安全に任務を達成できた。



滝川健康アドバイザー

現代日本医療界で唯一の世界基準からパラメータ化している分野は、戦時外傷でしょう。平和な時が症例を無くしたことを経験したことのある医師は、抗争事件多発の某県が拳銃外傷の経験のみです。

（軽傷から重症例）  
① 歯牙の打撲による骨折  
② 銃傷による顎顔面部受傷  
③ 爆風による鉄骨頸紐による下顎骨骨折  
④ 熱風による口腔粘膜火傷  
⑤ 破片による顔面部の深部血管裂創等が想定されます。

熱風吸引による口腔粘膜火傷は、飲食の至難さを誘発しますので後送さず。顎骨骨折で即死はしないものの後送され全治3ヶ月です。

### 戦没者墓地 慰霊祭の開催

鹿児島地区協議会  
後藤光一氏

桜も咲き始めた3月26日（日）時折小雨の降る中鹿児島市永吉町永吉公園（旧陸軍墓地）において、戦没者のご遺族や宮路衆議院議員などの来賓を迎えて、4年ぶりに鹿児島戦没者墓地慰霊祭が開催された。

隊友会は、慰霊祭に先立ち早朝から永吉町内会（会長上木隊友）10名と会員27名の合同作業により墓地の清掃及び慰霊祭準備を実施した。慰霊祭は「海ゆかば」の献奏により始まり、その後護国神社による神事が厳かに斉行された。



石崎会長中の上奏文

隊友会大崎支部会員二人の方について定年退職後のご活躍状況を紹介します。先ず一人目は、81歳の川口勝久さん（陸）。平成8年5月定年退職後鹿児島銀行に就職して、平成17年5月まで勤務され、その後は夫婦で遺跡の発掘調査に平成28年まで従事されました。

### 家族投稿

今思うこと  
鹿児島市郡山支部

私は北海道帯広市出身で、高校を卒業後、自衛官となり第11後方支援連隊輸送隊（真駒内）に配属され、そこで出会った自衛官の主人と結婚し、中学3年生の双子の女の子と4人家族です。

隊友会大崎支部会員二人の方について定年退職後のご活躍状況を紹介します。先ず一人目は、81歳の川口勝久さん（陸）。平成8年5月定年退職後鹿児島銀行に就職して、平成17年5月まで勤務され、その後は夫婦で遺跡の発掘調査に平成28年まで従事されました。

### 瀬戸内支部 総会開催

瀬戸内支部長  
碩悟氏

瀬戸内支部は6月4日令和5年度定期総会を開催しました。国歌及び隊友会歌の斉唱、物故会員に対する黙禱に引き続き支部長の挨拶の後、令和5年度春の

隊友会大崎支部会員二人の方について定年退職後のご活躍状況を紹介します。先ず一人目は、81歳の川口勝久さん（陸）。平成8年5月定年退職後鹿児島銀行に就職して、平成17年5月まで勤務され、その後は夫婦で遺跡の発掘調査に平成28年まで従事されました。



川口勝久氏



原口光弘氏

果を残されています。最近では、独学で日本蜜蜂の養蜂を学んで、貴重な養蜂の高貴蜜を採取して隣所に配布して喜ばれています。



笑顔の山下さん家族

何とかが15名を目標に未加入会員の掘り起こしと海自鹿屋基地退職予定隊員の紹介受け等で頑張りたいと考えています。



鎌田町長さんから表彰状を手渡される会員

防衛省団体扱い自動車保険（指定店）  
この団体扱いは一般契約に比べて保険料が  
なんと**19%割安**です  
\*初回の契約時に退職時の辞令書又は在職証明書が必要です。  
● 詳しいことは・・・  
連絡先 : 080-8289-2232  
損害保険ジャパン 代理店 ASJ鹿児島  
※中古車販売及び車検も承ります。

謹んで  
お祈りを  
◆鹿児島西支部  
時任 宗一  
◆南さつま支部  
菊野 和郎  
◆さつま支部  
増田 一巳  
◆瀬戸内支部  
嘉原 篤巳

叙勲受賞者・県隊友会会長表彰者紹介伝達を行い特別会員の鎌田愛人瀬戸内町長・海上自衛隊奄美基地分遣隊総務科長様のご挨拶の後、第1号・第6号議案の報告・審議に移り全議案とも原案通り可決しました。



横川支部の定期総会

横川支部の活動拠点は、桜、ツツジで有名な横川の丸岡公園で、東に霧島連山、西に薩摩紫尾峠、南に桜島、北に安良山が観望出来る位置にあります。

横川支部紹介及び活動報告

横川支部長 藤崎 健氏



トランペットを吹奏する川西会員

いちき串木野支部総会開催

いちき串木野支部 川西 義浩氏

いちき串木野支部は、5月21日(日)に支部総会を開催いたしました。これまで3年間コロナ禍ということもあり、会員を集めての総会は開催できず、書面で賛同を得る形で実施してきました。

令和5年4月23日、3年振りに横川支部定期総会を開催しました。会員11名中6名が参加、隊友会の基本方針「国民と自衛隊の架け橋」を課題に、色々協議をいたしました。仕事で4名、体調不良で1名不参加でしたが支部長の立場で会員各人の健康管理を確認し、決定事項は執行部に一任の承諾を得て、和気あいあいと終了しました。

行動制限が緩和されてきたこと、感染症法上の分類が2類から5類に移行されたことから、会員を集めての総会を4年ぶりに開催することになりました。いちき串木野支部は、会員数17名という小さな支部ですが、過半数の10名が集まってくれました。久しぶりに集まった会員同士で楽しく会話を交わす中、前半に総会後半に親睦会という2部構成で行いました。

横川支部は地元貢献及び後世に残す為の遺族会と協力し年2回8月、12月に招魂社慰霊塔の美化活動を実施しています。現会員の力を結集して活動していますが、高齢化が進み新会員の加入も少なく厳しい現実でありますが、地元貢献に頑張っていきたいと思っています。

私も高校生の時からやっていてのトランペットでラッパ吹奏を披露させていただきました。日課号音から送迎の譜、栄誉札巡閲、行進曲と皆さんからのリクエストに応えつつ吹かせていただきました。楽しい時間はあっという間に過ぎていき、解散となりました。新型コロナはまだ予断を許すことはできませんが、今後も少しずつ集まる機会を作っていきたいと思っています。

護衛艦「せんだい」歓迎セレモニー

薩摩川内支部長 小楠 功一氏



隊友会及び家族会の歓迎の様子

薩摩川内支部は3月1日、護衛艦「せんだい」の川内港寄港に際し、薩摩川内市防衛協会、薩摩川内市自衛隊家族会と共催で歓迎セレモニーを開催しました。

令和5年4月23日、南さつま市にある万世特攻平和祈念館敷地内の万世特攻慰霊碑「よろずよに」の前において、コロナ禍以前とほぼ同じ規模において慰霊祭が執り行われました。

万世特攻慰霊祭に参加して

南さつま支部長 加治原 文浩氏



当日の供物の展示等

鹿兒島県隊友会から果物盛り合わせのお供え物(写真 慰霊碑向かって右下)、参列者宮口修一(兼事務局長)の参列を得つつ、金峰支部1名、南さつま支部3名の会員が参列いたしました。

県隊友会総会盛大に開催

鹿兒島地区協議会 後藤 光一氏



艦長及び出身隊員等に花束贈呈

鹿兒島県隊友会は、5月27日、コロナ禍による縮小開催から4年ぶりに令和5年度鹿兒島県隊友会総会を通常通り、鹿兒島サンロイヤルホテルで開催した。

また、鹿兒島水交会から後援をいただくとともに、樋脇支部からもご参加を頂きました。セレモニーでは乗員紹介に続き、艦長及び鹿兒島出身乗員4名に花束を贈呈するとともに激励品としてミネラルウォーターを謹呈した後、薩摩川内市防衛協会会長田中良二薩摩川内市長が歓迎の挨拶を述べました。

会員紹介

始良支部 小川 瀬津夫氏

始良支部最年長会員である小川瀬津夫氏(97歳)を紹介させていただきます。小川氏は、太平洋戦争時少年飛行兵として活躍し、警察予備隊に入隊後、都府・前川原・函館・山口・都城・国分と全国を



元気一杯の小川会員

りの支援を続けて行きたいと思えます。お時間があれば、是非とも万世特攻平和祈念館に足をお運びください。

異動されました。現在趣味である弓道の腕前は、錬士6段で各種大会に参加して上位入賞を多数経験しました。また後輩指導者の育成や若手の指導に従事しているそうです。さらに足腰を鍛えるために今でも自治会のグラウンドゴルフに参加して楽しんでます。

嫌いなく何でも食べ、適度な運動をし、読書を楽しく読むとどうですか。我々も小川氏を見習って、規則正しい生活と適度な運動を重ね、楽しく健康で長生きを目指したいと思います。始良支部 事務局 長 吉牟田 章記



兒玉新会長の挨拶の様子

定期総会において、4年間勤務した宮口会長が退任となり、新会長として副会長であった薩摩川内支部の兒玉健二郎氏(第15代会長)が選出され、防衛協力諸団体と連携「国民と自衛隊の懸け橋」として全力を尽くすとの決意を表明があつた。

懇親会は、特別会員である衆議院議員小里泰弘様、同じく保岡宏武様、また鹿兒島地方協力本部長、第12普通科連隊長兼国分駐屯地司令等現職自衛官、防衛協力諸団体長など約100名が参加し、盛大に実施された。

晴れの叙勲受章おめでとう

- ◎春の叙勲(防衛功労)
★瑞宝小綬章 伊佐(陸) 柴村 敬二 殿
★(危険業務) 瑞宝双光章 松元 伸二 殿
★(国分陸) 南さつま(陸) 加治原文浩 殿
★(陸) 隼人(陸) 吉倉 隆浩 殿
★(海) 今別府浩巳 殿
★(海) 鹿屋(海) 福井 一郎 殿
★(陸) 瑞宝単光章 隼人(陸) 前野 昌彦 殿
★(陸) 伊集院(陸) 高江 均 殿
★(陸) 三窪 和隆 殿
★(陸) 瀬戸内(陸) 森 義和 殿
★(海) 樋脇(海)

株式会社 寶天神堂
業務内容: 叙勲受章に際してのトータル的なアドバイス、押馬路上京時のご案内、叙勲額・大臣表彰額及び特注額の販売、叙勲・大臣表彰等各種記念品及び贈答品の販売
株主優待: 叙位叙勲受章のご家族もお電話でお尋ね下さい
住所: 鹿兒島市伊敷8-3-12 電話: 099-218-4081

(株)霧島ふるさとおたすけ隊6070
自衛隊OBの「技と力と真面目さ」を待ってる人がいます
隊友会の有志がメンバーです。集まりませんか!
草刈、施設管理、引っ越し手伝い、農作業、剪定、家の造作手伝
〒899-4322 霧島市国分福島2-10-25 (国分駐屯地正門前)
電話: 080-4053-1665



**基地バドミントン大会開催**  
下甕島分屯基地 空曹長 反頭 一郎

4月15日(土)、基地体育館において、下甕島分屯基地バドミントン大会が開催されました。大会には、バドミントン部を中心に、未経験者も多数参加したため、経験者と未経験者を組み合わせ、練習を編成し、接戦が繰り広げられました。ミスプレーもたくさん出ましたが、和気あいあいとした大会参加の状況です。



**第1次斥候等 集合訓練紹介**  
第12普通科連隊 広報班

第12普通科連隊は、令和5年4月10日から17日までの間、国分駐屯地及び霧島演習場において、令和5年度第1次斥候等集合訓練を実施した。本訓練は、各中隊から

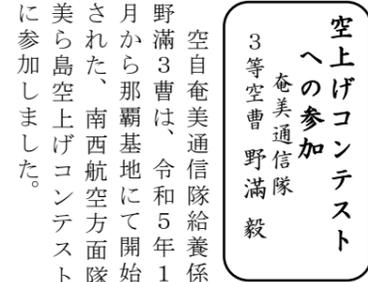
と、笑顔を見せながら楽しんで試合をすることができました。決勝は手に汗握る白熱したプレーに会場が大盛り上がりし、10組によるリーグ戦を制したペアに優勝トロフィーが贈呈されました。閉会後の親睦会では、大会の珍プレー等をつまみに楽しい一時を過ごしました。自衛隊では、ハラスメントの防止、挨拶、掃除身だしなみ等良好な職場環境の構築が益々重視されています。スポーツを通じて隊員相互が良好な関係を築くことにより、組織の縦横の繋がりが強固なものとなり、健全で風通しの良い精強な部隊となるものと考えます。コロナ禍でこのような活動を自粛してきましたが、令和5年度は積極的に各種活動を実施していき

人員を招集し、斥候員として必要な知識を修得させ、連隊の任務遂行能力特に連隊直轄斥候員の技能向上を図ることを目的として実施された。訓練においては、必要な地図判読、火力要求、戦場監視器材の取扱い等を実施し、特にスカイレンジャーR70の取扱いを重点的に行った。スカイレンジャーR70の操作訓練においてはタブレットを用いた操作要領及びジョイスティックコントローラーを用いた操作要領を演練した。また、スカイレンジャー操作組と地図判読訓練組に区分し、スカイレンジャーR70組は上空から地図判読訓練をしている隊員を発見・認識するとともに、地図判読訓練



**定年退官を控えて**  
第8施設大隊 陸曹長 江口 秀章

高校の同級生に誘われて、昭和62年3月、第43普通科連隊に入隊し自衛隊員の職務の宣誓をしてから、はや退職まで残り数か月となりました。自衛隊生活を振り返り、数ある思い出の中で、特に二つの事が印象に残っています。一つ目は、中隊先任上級曹長に上番し「隊員の心情把握」をいかにする



**空上げコンテストへの参加**  
奄美通信隊 3等空曹 野満 毅

空自奄美通信隊給養係野満3曹は、令和5年1月から那覇基地にて開始された、南西航空方面隊美ら島空上げコンテストに参加しました。

かを念頭に置いた勤務です。それまでは隊員に対して自分の考えを一方的に述べていましたが、部隊相談員の教育に参加し、傾聴技法を学ぶことにより、コミュニケーション能力の向上が出来た事は隊員の心情把握に携わる上で非常に役に立ちました。二つ目は、駐屯地曹友会会長として曹友会連合会の目的及び駐屯地司令の要望事項である「地域とともに」を実践することです。駐屯地隊員一丸となり、ボランティア活動に励み、薩摩川内市へ車椅子を寄贈する等、郷土部隊として市に貢献出来た事は、今でも印象強く私の心に残っています。最後に、残り僅かの自衛隊生活に悔いが残らないようやり遂げるとともに、第2の人生において

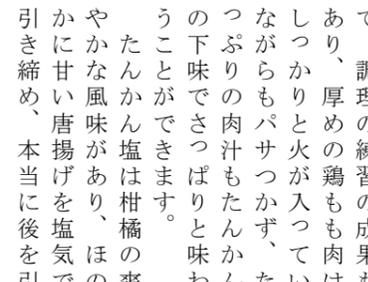


これは、「空自空上げ」に関して各基地の普及活動を進め、食文化としての定着を図るもので、那覇基地ツイッターによるオンライン投票及び那覇基地における美食審査により評価されるものです。空自空上げとは「空自全体で上を目指す」という意味で、「鶏の唐揚げ」を「空自空上げ」と呼び、基地ごとに地元の食材や特産品を利用するなどして考案するもので、奄美通信隊では奄美名産



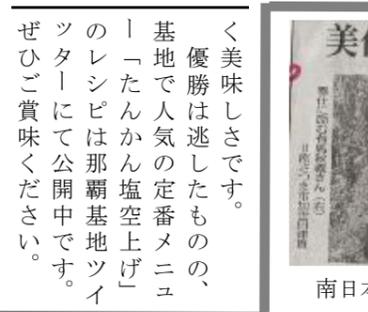
**「エアメモリアル インかのや」紹介**  
エアメモ準備室員 海士長 川原 健新

最後に開催した2019年から4年の時を経てようやく「エアメモリアルイン鹿屋2023」(以下「エアメモ」という。)が4月29日及び30日に開催されました。4月29日は夕刻から海自佐世保音楽隊と米海軍第7艦隊音楽隊による



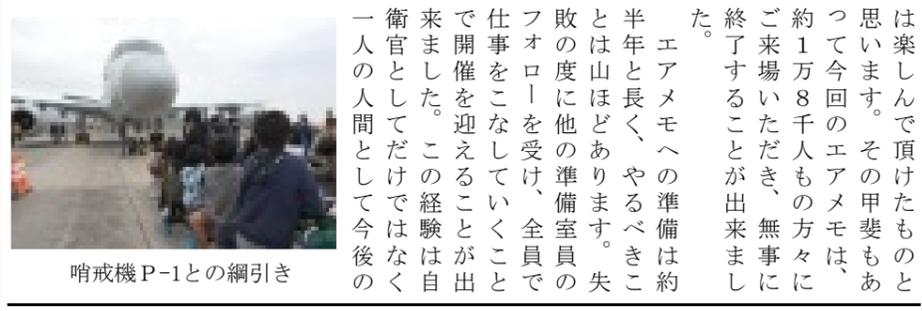
の「たんかん」を使った「たんかん塩空上げ」が看板メニューです。奄美大島特産品である「たんかん」は2月3月の限られた期間しか味わえない柑橘類です。爽やかな甘みと酸味のバランスが素晴らしい果汁を肉の下味に使用し、薄めの衣でからりと揚げ、たんかん果汁のヨーグルトソースとたんかん塩の2種類の味付けで頂くもので、調理の練習の成果もあがり、厚めの鶏もも肉はしっかりと火が入っているながらもパサつかず、たつぷりの肉汁もたんかんの下味でさつぱりと味わうことができます。たんかん塩は柑橘の爽やかな風味があり、ほのかに甘い唐揚げを塩気で引き締め、本当に後を引

演奏会が鹿屋市文化会館で行われました。翌30日は、鹿屋航空基地が一般開放され鹿屋航空基地所属の航空機による祝賀飛行に始まり、当日抽選により当選された方々のヘリコプターによる体験搭乗も実施されました。他には、鹿屋航空基地以外の航空機を招いての展示飛行や民間アクロバティックチームの曲技飛行など数々の航空ショーが実施されました。また、地上イベントでは、哨戒機P-1との綱引き、海自航空学生によるドリル展示等が披露されました。さらに今年度は新企画として隊列を組んで更新する航空機が、象の行進に見えることから名付けられた「エレファントウォーク」や恒例になった「なりきり写真館」等とともに、来場者に



**南さつま市「主役大賞」第1号受賞**  
南さつま支部 有馬 秋義 氏

目立たないながらも、地道な活動で地域の模範となり、元気や笑顔を届け市民を表彰する制度を創設した南さつま市長から、「主役大賞」の第1号として南さつま支部の有馬秋義隊友(95才)が選ばれました。有馬隊友は、自宅前の国道270号沿いの清掃をほぼ毎日続けるとともに、地元のお祭りでは得意のハーモニカ演奏を披露したり、コロナ前は施設訪問等も行い、地域の活動を盛り上げていました。この功績により「主役大賞」受賞が地元の南日本新聞(3月20日朝刊)に紹介されました。



人生で大きな力になると思っております。最後に、エアメモの開催には各種イベントの他、来場される方々の安全を確保するため、ボランティアの方々の協力が必要不可欠であり、数々の御協力をいただきました。エアメモの企画・運営に携わられた方々に心より感謝申し上げます。また、鹿屋航空基地及び鹿屋市がますます発展することを祈念致します。

哨戒機P-1との綱引き

本房南さつま市長ご夫婦と一緒に撮影

加治原 支部長  
文浩 記

**なかま法律事務所**  
遺言・相続 交通事故 企業法務 借金  
5分間 無料電話 Q&A  
法律相談 30分 あたり 5,000円 (税別) 予約制  
交通事故相談は初回無料(物損のみは別)  
鹿屋市加治原町15-20  
TEL: 099-216-8788  
営業時間: 9:00~18:00 休日: 土・日・祝日

**鹿児島借行会**  
会長 村山文彦  
元幹部自衛官と旧陸軍校の会  
幹部自衛官に互り我国国防衛の第一線での信頼、八支の疲れ様でした。鹿児島借行会は、皆様の入会をお待ちしています。(連絡先) 鹿児島借行会事務局 〒892-0815 鹿児島市易居町10-12村田ビル1階 鹿児島県隊友会事務所内 TEL: 099-295-6724 FAX: 099-295-6723 (連絡先) 事務局長 宮ノ原 拓 携帯 090-7473-5923、Eメール hiro-m@po.mct.ne.jp 英霊に敬意を。日本に誇りを。